

# 人権だより

(令和2年度2月号)

川之石高校人権委員会 担当 1年次1組

まだまだ寒い日が続きますが、菜の花の開花や、校庭のモクレンの芽がふくらんでいる様子から、春が少しずつ近づいている気配を感じます。私たちも年度末の考査や様々な行事に向け、頑張らしましょう。

今月の見どころは次の2つです。

## 【今月の見どころ】

- 1 人権・同和教育ホームルーム活動報告（1・2年次）
- 2 3年次人権委員として ～1年間を振り返って～

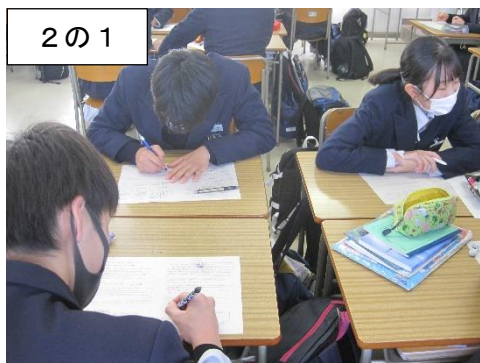
### 1 人権・同和教育ホームルーム活動報告（1・2年次）

2月12日（金）の第6時限に、1・2年次の人権・同和教育ホームルーム活動を行いました。今年度最後の活動として、1年次は「差別はどのようにしてつくられたか」というテーマで、差別の起こりを正しく理解するための1回目の歴史学習でした。2年次は「解放への歩みⅢ～戦後の解放運動～」というテーマで基本的人権や同和对策事業、部落差別解消推進法などについて学びました。来年度につながるホームルーム活動として、有意義な時間になりました。

1の1



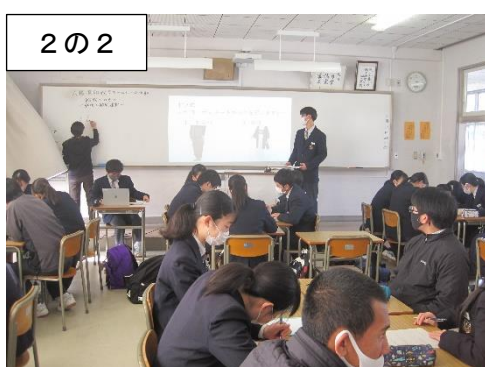
2の1



1の2



2の2



1の3



2の3



## 2 3年次人権委員として ～1年間を振り返って～

3年次の人権委員のみなさんに、この1年を振り返っていただきました。

【3の1 井野 峻輔】3年次になって初めて人権委員になりました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で毎年あった活動や行事がなくなりましたが、人権・同和教育ホームルーム活動を中心に活動しました。みんなに正しく理解してもらうために動画作りをしました。楽しい思い出です。文化祭の募金活動も少ない時間で多くの募金が集まり、うれしかったです。卒業後、人権活動に関わる機会があれば積極的に参加したいです。

【3の1 袋口 沙弥】1年間、人権委員として活動してきて、改めて人権に対してしっかり向き合う必要があると思いました。特に今年は、新型コロナウイルス感染症による人権問題が多発しました。また、世の中にはまだ解決しきれない問題が数多くあります。しかし、その解決策を見つけることを諦めず、少しでも改善していくように考えたり、正しいことを知ったり、募金などできることはしてやるのが大切だと思います。卒業後も、そのような気持ちを持って生活していきたいと思います。

【3の2 菊池 美咲】私は人権委員として人権だよりの発行や文化祭で募金活動などを行いました。人権だよりの発行を通して、人権や偏見、差別について今まで以上に考えることができました。今年、人権委員になって、人権についていろいろ知っていくうちに自分の考えが変わったように思います。私は人前で話すことが苦手でしたが、人権・同和教育ホームルーム活動で司会をすることで、少し苦手感がなくなり、挑戦する大切さを学ぶことができたと思います。卒業後も、このような経験を生かしていきたいです。

【3の2 菊池 真歩】私は初めて人権委員会に所属し、これまではいつも聞く側だったのに、主体的に人権・同和教育ホームルーム活動に参加し、人権に対する意識が変わったと思います。人が発する言葉にも少し敏感になりました。例えば、もし間違った認識や差別的発言があった場合は指摘し、間違いに気付いてもらうことが本当の優しさではないかと思うようになったことです。様々な人への優しさや思いやりの気持ちを常に忘れず、将来、看護師を目指して、この1年で得た知識と視野を武器に頑張っていきたいです。

【3の3 井上 桃佳】私は3年間、人権委員として活動し、2年次後期から3年次前期は委員長としていろいろなことに取り組みました。その中で心に残っているのは2つあります。1つは、2年次のときに参加した「いじめSTOP! 愛顔あふれる地域フォーラム」に参加したこと。県内の小・中・高・大学生や保護者が参加し、いじめをなくすためにどうすればよいか考えました。発言前によく考えてから発言することが大切と学びました。もう1つはシトラスリボンプロジェクトです。少しでも差別がなくなることを祈ってリボン作りをしました。さまざまな活動が考察力や実行力を身に着けることの大切さを教えてくれたように思います。

【3の3 入江 朱音】私はこの1年間、人権委員として活動し、これまで余り考えなかった人権問題について学び、人権意識を高めることができたと思います。また、文化祭の募金活動では、地域の方々、生徒のみなさん、先生方に協力していただき、たくさんの募金をしていただきました。誰かのためにみんなで協力し合うことの大切さを改めて感じることができました。これからも、このような経験を大切にして、優しさや思いやりの気持ちを常に持ち、人権問題にも関心を持っていきたいと思っています。

### 【今月の係から】

- ・今年度最後の人権・同和教育ホームルーム活動でしたが、今回から差別の歴史に関する分野に入りました。難しいところもありましたが、みんな、班の人とたくさん話し、意見を言うことができていたと思います。
- ・私も、3年次の人権委員のみなさんと同様に、人権委員になってより一層、人権について考えるようになりました。来年度、人権委員になってもならなくても、真剣に人権・同和教育問題に向き合っていきたいと思っています。

～お知らせ～

### 祝！優秀賞受賞

#### 橘 志伊奈さん（3の3）

橘さんの人権作文が、八幡浜市の人権尊重作品審査会で上記の賞を受賞しました。全文は来月号で発表します。CATVでも本人が音読する様子を放送予定です。詳細は分かり次第、ホームページ等でお知らせします。